

渋谷支部報

発行
(一社) 東京都建築士事務所協会 渋谷支部
支部長 山本 誠
編集
渋谷支部 編集委員会

会員数
正会員 118 社
協力会員 22 社
令和7年2月現在

支部HP QRコード
(令和6年4月改定)



一般社団法人東京都建築士事務所協会第三プロック定例会にて、技術研修会「ピアレックスRC工法G・PFシステム特殊描画・模様描画を用いた多彩描画塗装の事例と応用」が令和七年二月一日に行われました。製品説明・実演解説があり、活発な質疑応答で充実した研修会となりました。

新築でのG-PFシステムの活用事例

軒天に貼る木材の代わりに施工
目地を作成していただくとランダムに色目を演出する事が可能

軒天



去る二月十八日に第三プロック役員会にて、渋谷支部協力会員でもある株式会社ピアレックス・テクノロジーズによる技術研修会が行われました。今回のテーマは「ピアレックスRC工法/G・PFシステム特殊描画・模様描画を用いた多彩描画塗装の事例と応用」で、講師の豊田氏による製品説明・実演解説があり、活発な質疑応答で充実した研修会となりました。

一般的な塗料メーカーと一線を画すのは「打素樹脂光触媒塗料を自社で開発・製造・販売・施工まで行うメーカーです。

長寿命化を叶える光触媒素素コーティング「ピュアコート」をメインに「素樹脂光触媒塗料を自社で開発・製造・販売・施工まで行うメーカーです。

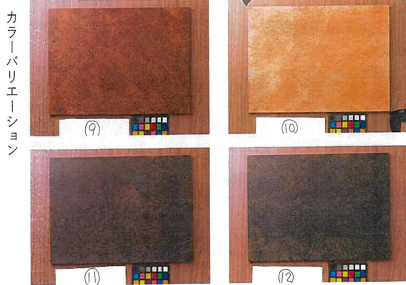
高耐久性と耐候性を兼ね備えたシステムです。光触媒コーティングによる美観を維持します。素地感をお楽しみください。

(裏面へ続く)

フッ素樹脂光触媒クリアー仕上げ
N-RCシステム
コンクリートの風合いをそのままに、その美観を長時間維持します。

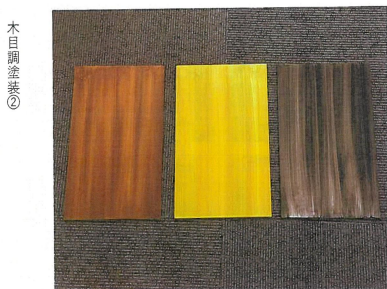
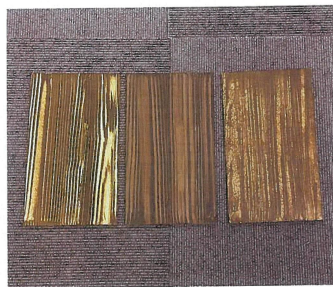
降雨時の様子

非施工部は黒い濡れ肌になっていますが、施工部は吸水を防止し、きれいなままです。



カラーバリエーション

木目調塗装①



木目調塗装②

石調塗装



G-PFシステム: いろいろな模様・パターンに対応でき、コンクリート中性化の防止にもなる仕上げです

(表面から続く)

次に紹介する「G-PPFシステム」は、打ち放しコンクリートの意匠を残し、中性化防止、美観維持を兼ね

修でン殊 ね備えたシステムです。ド描画は、近年の特殊な色打放し工法を採り、長年の色あせや汚れを補った模様を描き出す。

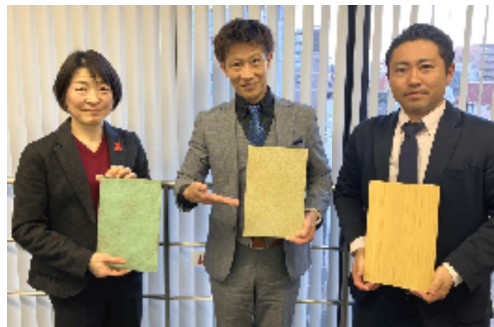
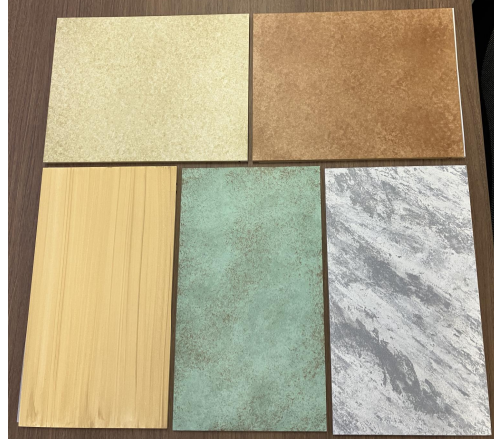
めダアどや能画 っ木ウンも叶えます。アップointトランす。性を応用し、塗装の上裏

です。任実でメ緑 施工ならではの仕上がり。施工までメル作成から

G-PPFシステム特殊描画とは

通常の平滑塗装仕上げでは表現できない深みのある濃淡を施した塗装システムです。これは長年打放しコンクリートの色合わせ補修で培ってきた模様描画の技術を用いた塗装システムになり、ピアレックスの完全責任施工のご提案になります

もちろん、当社が得意とする光触媒コーティングによる防汚効果により最高の耐久性を長く維持します



上：G-PPFシステムの特徴
中：いろいろな模様のサンプル
下：今回の講師を勤めた株式会社ピアレックス・テクノロジーズの皆さん（左から：井上さん、廣瀬代表、説明された豊田さん

ました。をを広げました。ん関心を持ってもらいました。ム様の描画が多様性特G-PPFシステムは今回講習会ではノロックス・テビ代表も交えて楽し

支部からの報告

審議事項

- 来年度の支部長・本会役員・他
- 支部長↓塚部さん 正式要請、了承
- 業務委員会↓谷口さん 了承
- 戸建住宅省エネ等WG↓堀川さん 了承
- 支部行事の各実行委員長(案)
- 賀詞交歓会↓谷口さん、建築懇談会↓河邑さん、

渋谷報編集担当↓星野さん

● 本役員(副会長) 砂川さん、(監事) 高須さん、(理事) 山本さん

来年度の賀詞交歓会の件

● 来年度1月24日(金)に長谷部健康渋谷区長ご臨席の元、ラグナバルアトリエにて開催する。会場予約準備

渋谷支部HP更新の件

● 2024年更新費用SSL更新

● 2024年更新費用SSL更新

報告事項

● 本会戸建住宅省エネ等WG、リフォームアドバイザー派遣

● 今年度アドバイザー派遣実績現在27件程度、次年度は東京都より1000件

● 登録要件が変更となり登録者数現在40社ほど

建築ふれあいフェア

● 今年度は9月6・7日の二日間、メインステージのイベントは縮小する。展示・子供イベントを中心に

入退会報告

● 正会員退会1社・118社、協力会員異動なし・22社

会計報告

● 1月の会計報告がなされた

協力会員コーナー

協力会員の皆様の紹介欄です。PDF又はJPEGでお送りいただきましたらこの欄に載せます。

タイカヒフクで、

暮らしの安全を支える

WE SUPPORT SAFETY, WE PROTECT SOCIETY.

fushimi

巻付け耐火被覆工事の 伏見工業株式会社

〒140-0002

東京都品川区東品川1-24-6

Tel.03-3471-4468 FAX03-3458-5363

